

【重要説明】

安全な操作、ご責任や権利を理解する為、KUDRONE をご利用になる前に必ずこのマニュアルをお読みください。

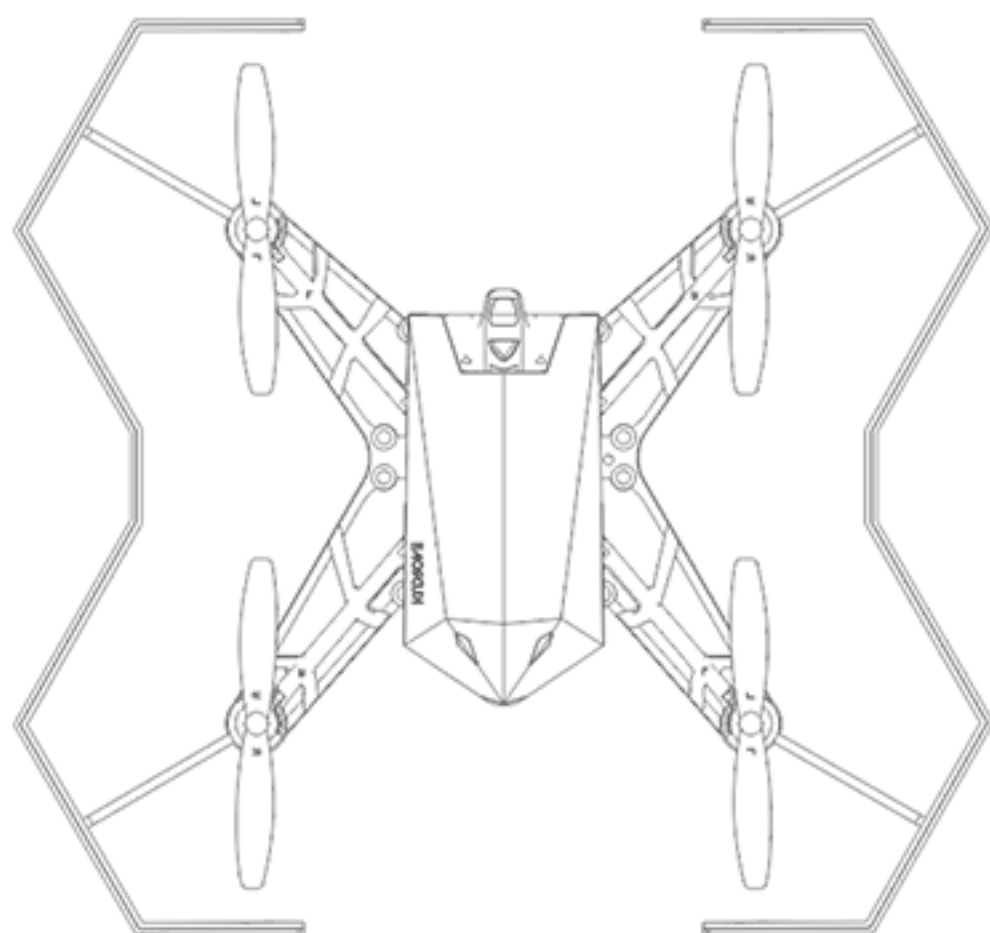
飛行体験の品質向上のため、無風または微風 (1M/S) 環境で 20 メートル以内のところから KUDRONE を操作してください。

安全及びドローンの破損を予防するため、飛行の際に必ずプロペラガードを装着してください。

KUDRONE の飛行コツを把握するまでに、屋外で飛行させないでください。これによる全ての損失はユーザー自身で負担してください。

(機体紛失等)

初心者の方は APP の “レクチャー” メニューにて操作を練習の事をお勧めです。



【飛行環境】

フライトに適していない環境

■ 人口密集地や人群れの上空の空域を飛行させないでください。使用時に動物から離れてください。飛行禁止の標示した地域と建物の周辺を飛行させないでください。

■ 雨、雪、霧、雷、強風、雹、砂嵐などの悪天候で飛行させないでください。気圧や標高差の激しい環境、例えば高層ビルの窓から飛行させることは控えてください。

■ 水面の上では飛行させないでください。

■ 電磁環境の強い場所で本製品を使用しないでください。例えば通信塔の周辺、基地局の付近など。

KUDRONE はオプティカルフロー・超音波位置測定を使用します。以下のような場合、オプティカルフロー・超音波位置測定を使用できない可能性があります。ご注意ください。

■ 非常に暗い、または非常に明るい環境

■ 明るさが頻繁に、または急激に変わる場面

■ 単色の地表面

■ 反射率が高い地表面、例えば水面または透明な地表面

■ 動く面または物体(草むら、人群れ上空、移動中の車両など)

■ 超音波を吸収する素材面、はっきりとした模様がない、または模様が過度に分散している地表面

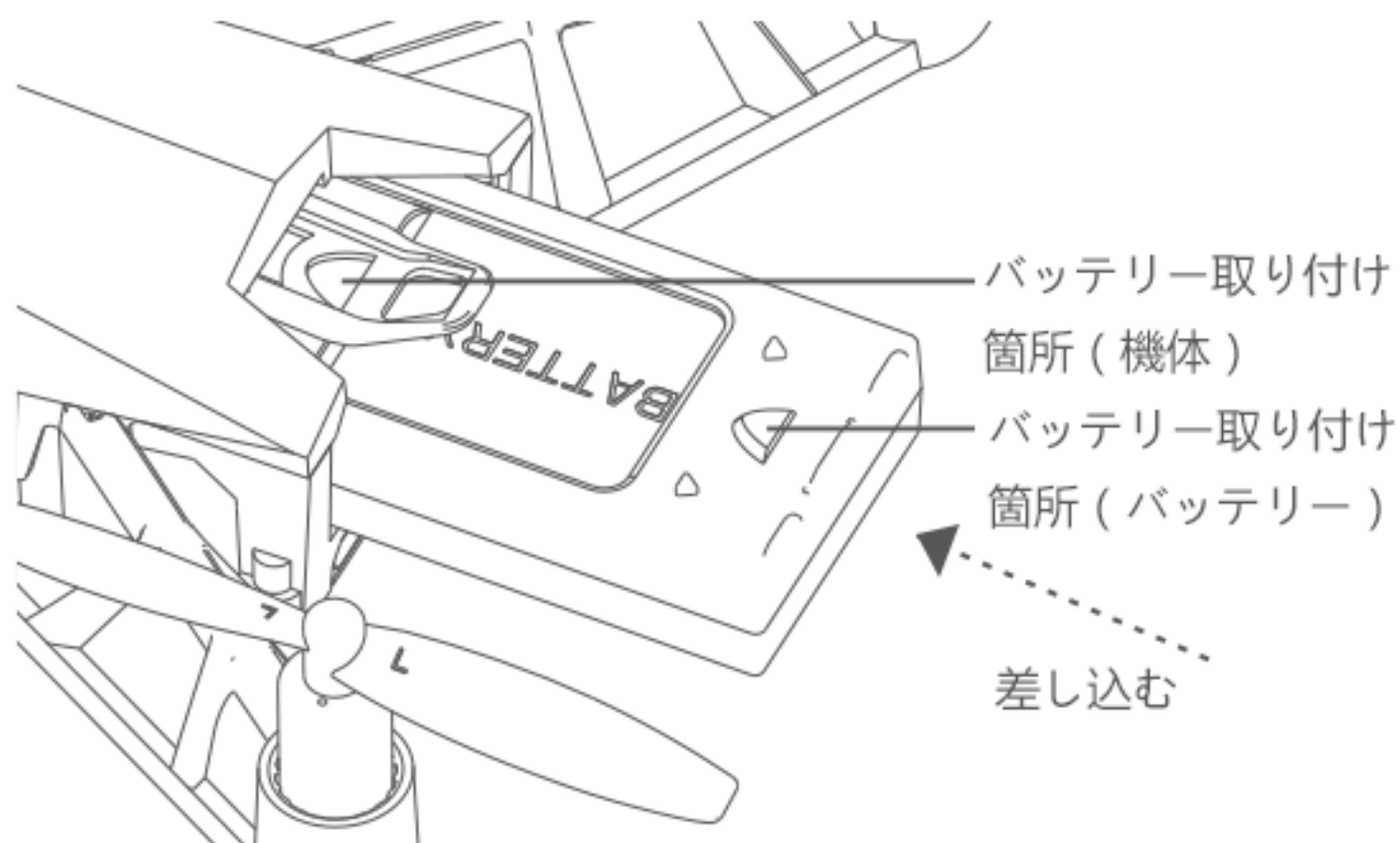
■ 超音波を吸収する素材面、はっきりとした模様がない、または模様が過度に分散している地表面

■ 傾斜度 20 度を超えた地表面 (超音波の反射波が受信できないため)

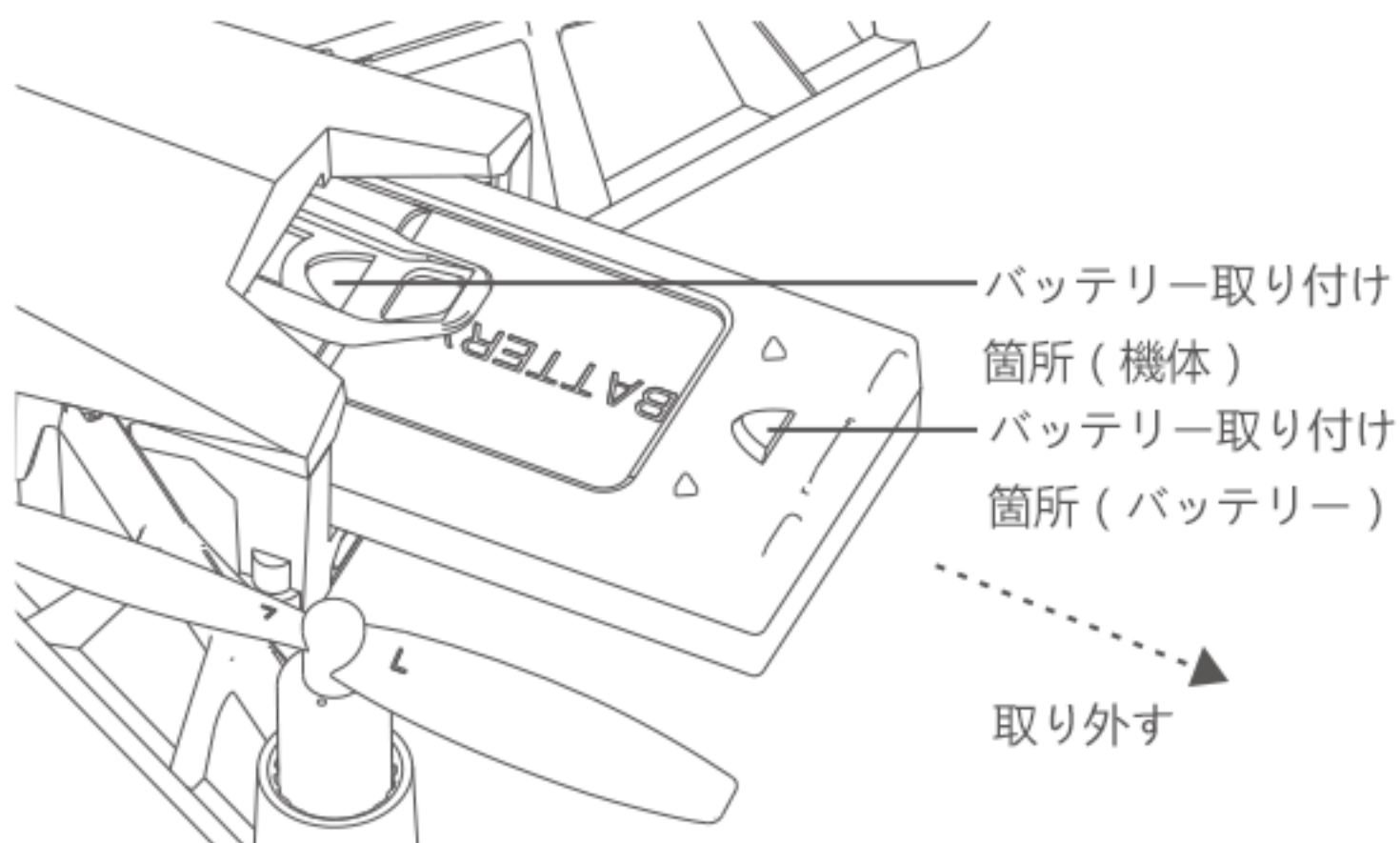
■ 積雪が覆う区域

【起動/シャットダウン】

起動：ドローンにバッテリーを装着します

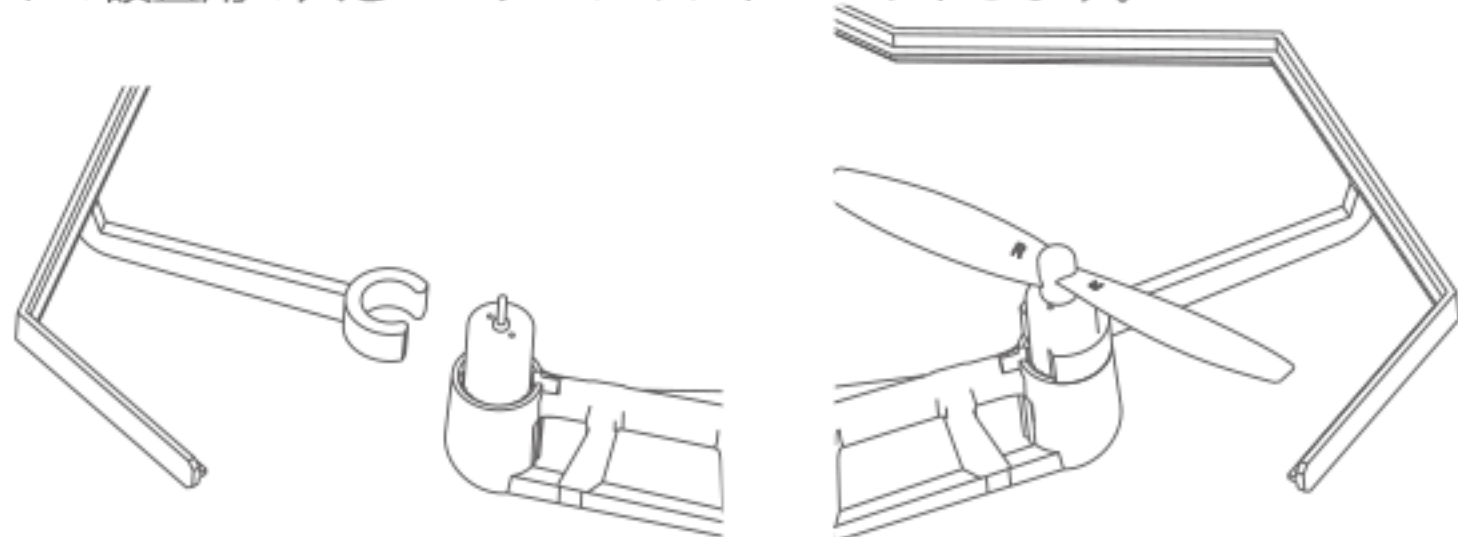


シャットダウン：ドローンから電池を外します



【プロペラガードを装着】

飛行の際、必ずプロペラガードを装着してください。プロペラガードの設置用の穴をモーターシャフトにセットします。



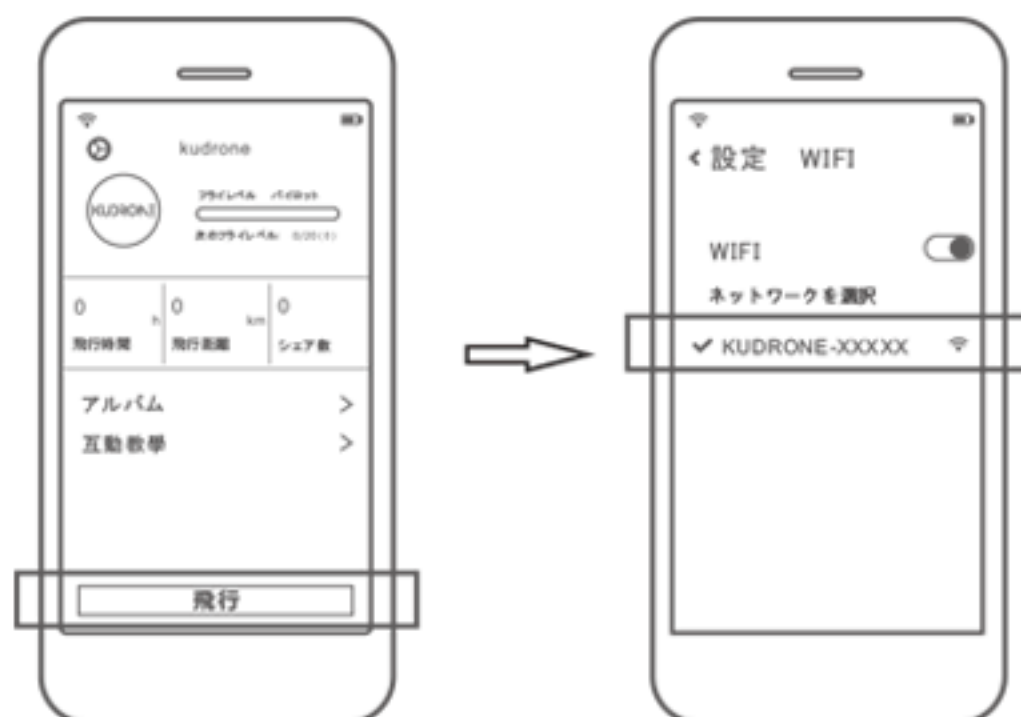
プロペラガードを装着する前

プロペラガードを装着する後

【WIFI接続】

スマホのWIFI接続画面、或はKUDRONEアプリを開き、「フライト」をタッチして指示通りにKUDRONEWLANを接続してください。WI-FI名称：KUDRONE-XXXXX 初期パスワード：12345678。

Kudrone APP 使用する時、一部のスマホに“WLAN はインターネット接続不可”という通知が表示される可能性があります。ドローンWiFiと続いて接続するため、“いいえ”を選択してください。



【キャリブレーション】

離陸環境の変更によって、磁場環境が変更された可能性があります。飛行体験の品質向上のため、下記の流れに従って、ドローンにキャリブレーションを行ってください：

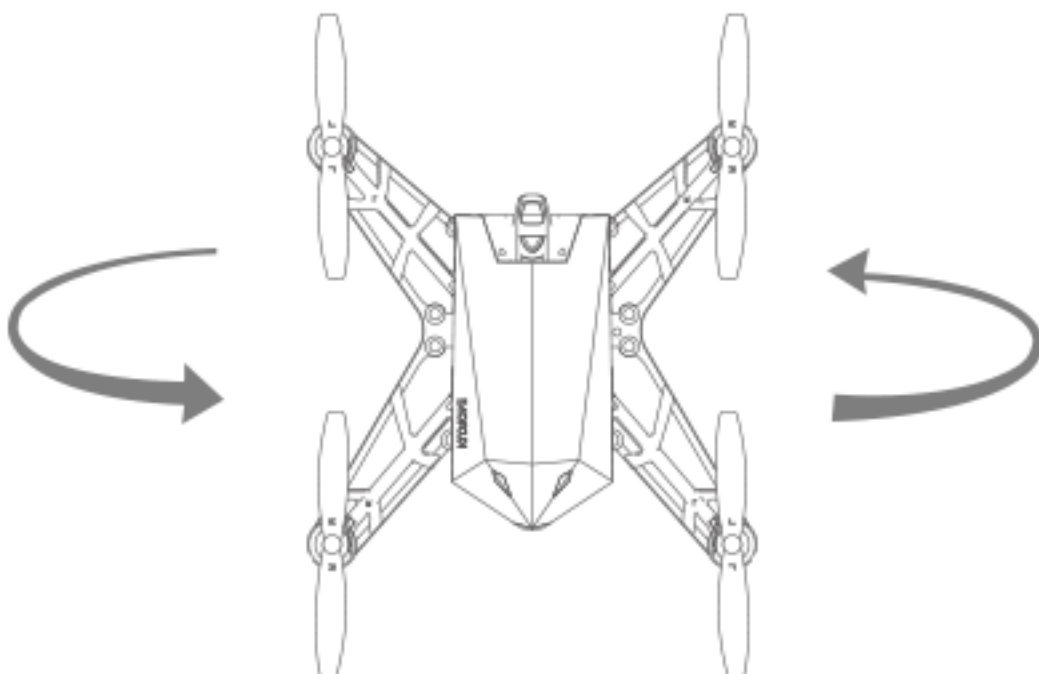
- 1、バッテリーを入れて、ドローンのフロントLEDライト常時点灯までお待ちください。
- 2、スマホをドローンWIFIと接続してください。
- 3、アプリを開き- ⚙️ -キャリブレーション、アプリの通知に従って、キャリブレーションを完了してください。

下記の場合、キャリブレーションを行う必要がある：

- 1、前回離陸場所と異なる場合。
 - 2、離陸後、KUDRONEが安定にホバリングできない場合。
- ①金属や強電のものと離れている広い環境で、ドローンを水平な状態で360度水平に回転してください。

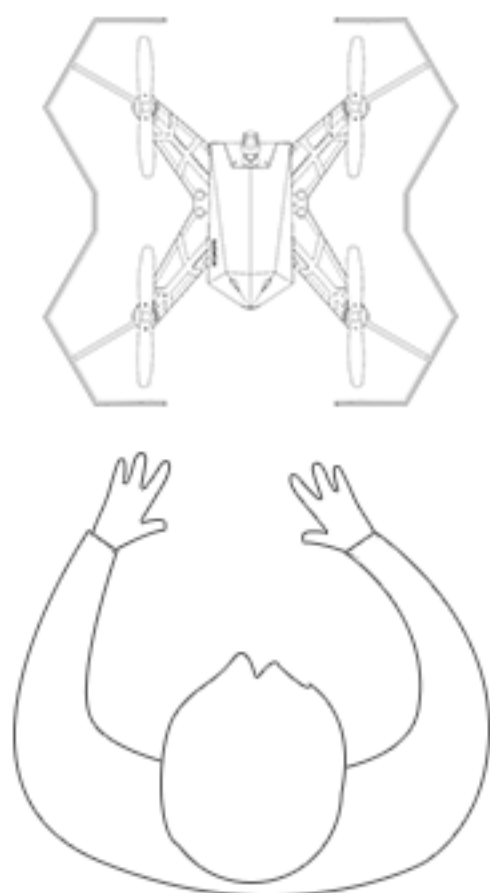


- ②金属や強電のものと離れている広い環境で、ドローンを垂直の状態、機首を下向きに360度水平に回転してください。



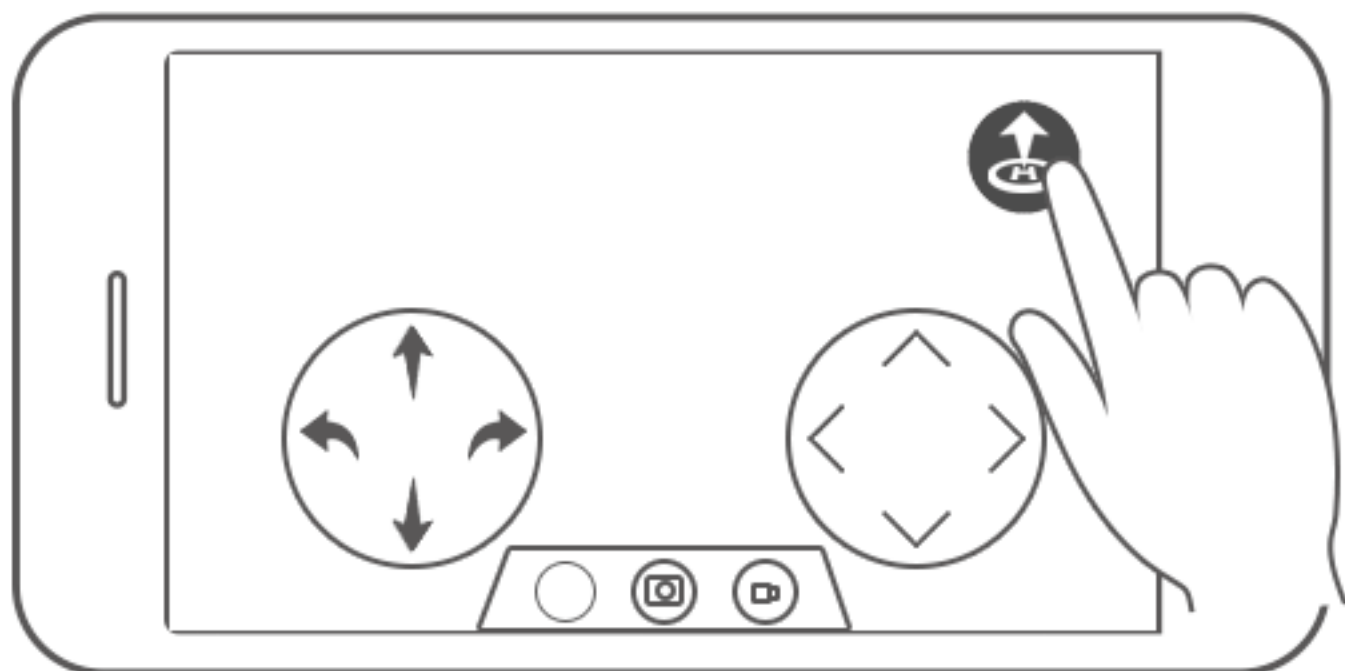
【機首の向き】

注意：デフォルトでは機首は操縦者に向き



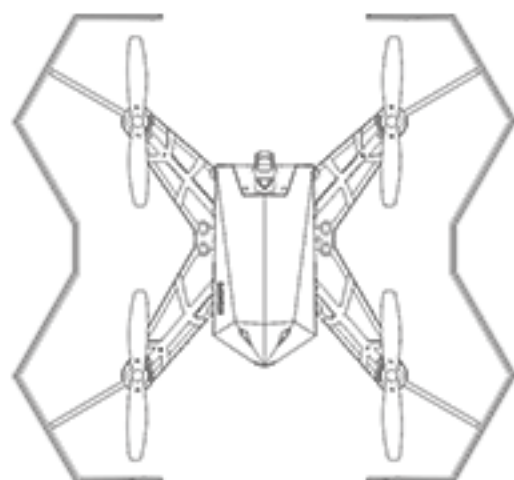
【ワンタッチ離陸/降落】

“フライト”の画面に入り、右上の“ワンタッチ離陸/着陸”をクリックします。

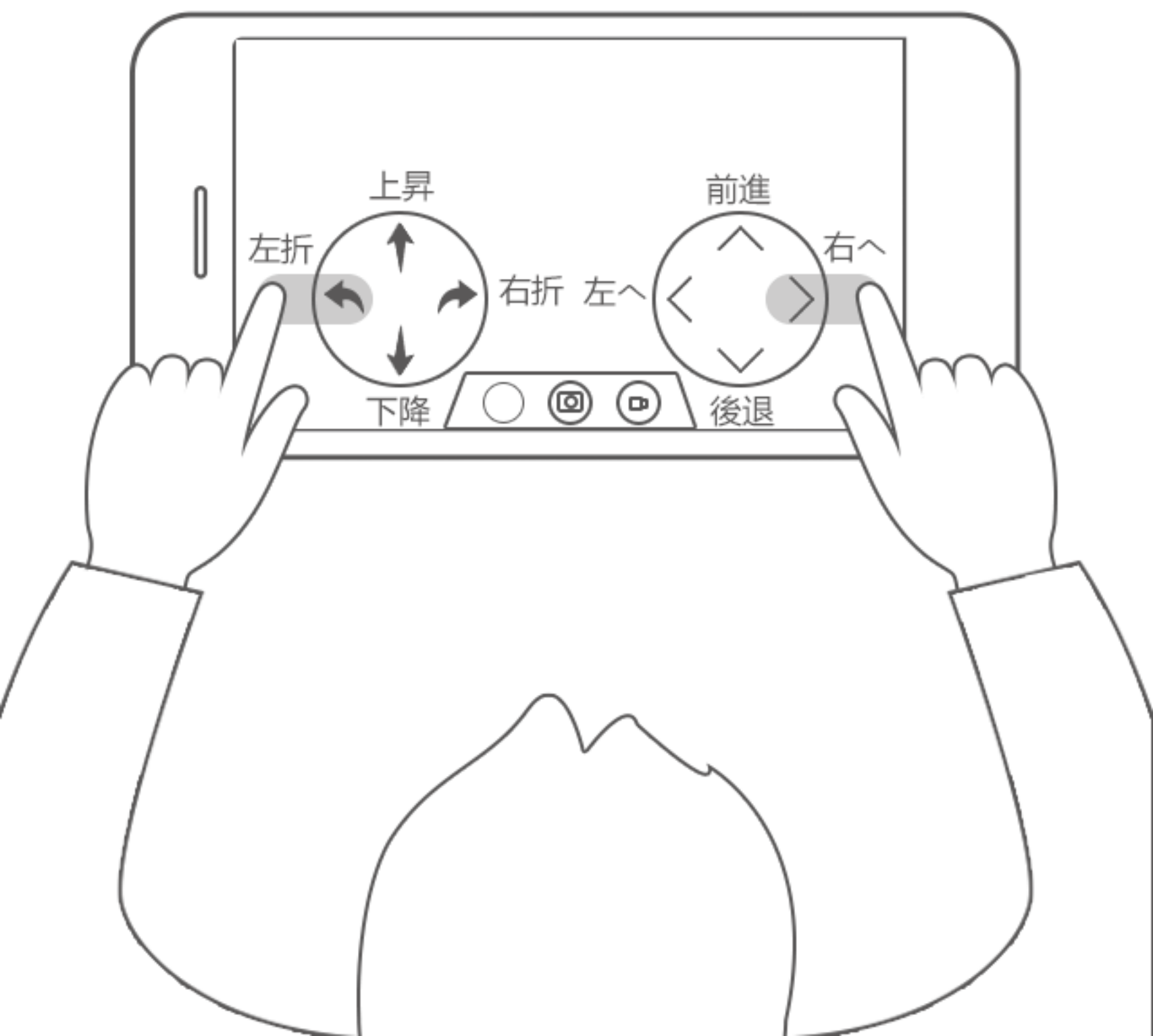


【操作説明】

注意：デフォルトでは機首は操縦者に向き

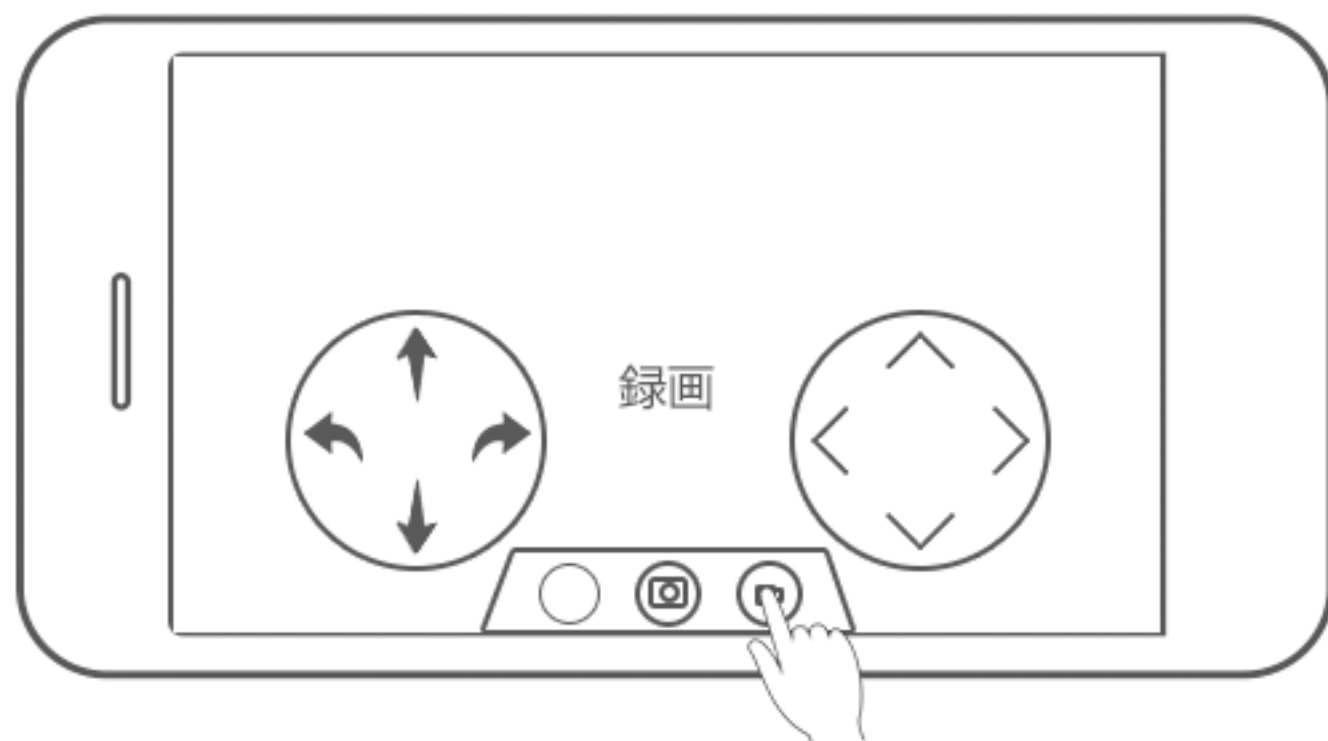
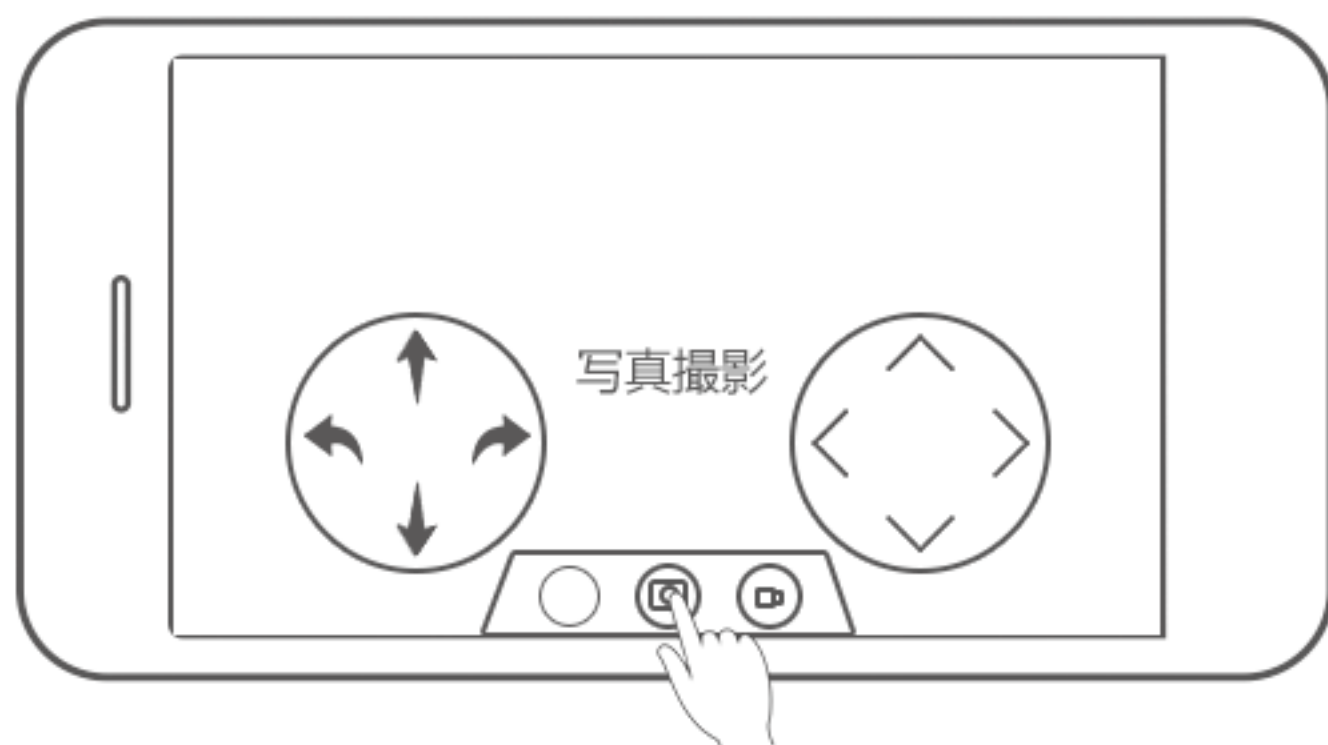
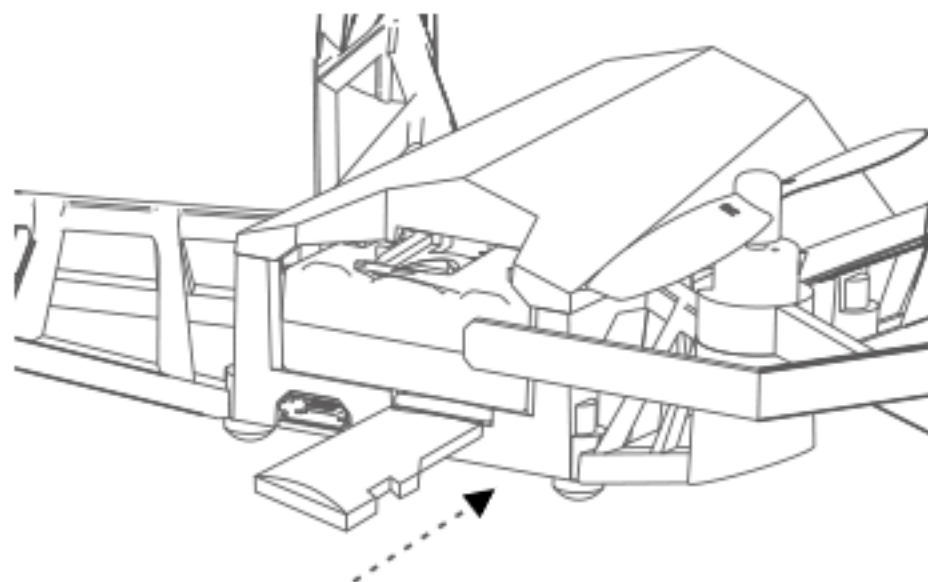


操作の際、矢印を押しながら、進みたい方向にスライドします。




【撮影と録画】

写真撮影する前に、図のように、SDカード（最大32Gまで）をドローンのSDカードスロットに入れてください。

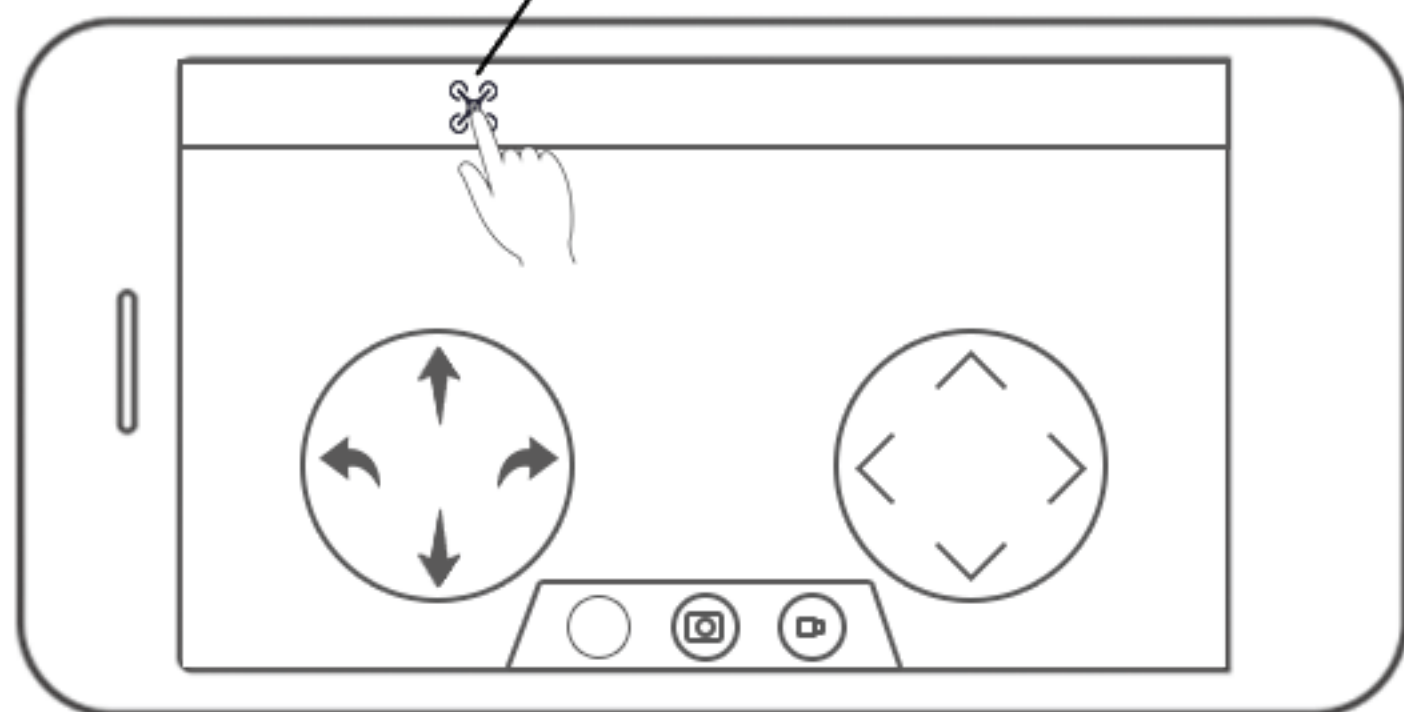


【フライトコントロールパラメーターを最適化】

ドローンは精密機器であるため、運送や飛行中の振動により、パーツはやや変位される可能性があります。それによって、飛行の安定性も影響されます。飛行体験の品質の向上のため、下記の流れに従って、ドローンの飛行パラメーターの最適化を完成してください：

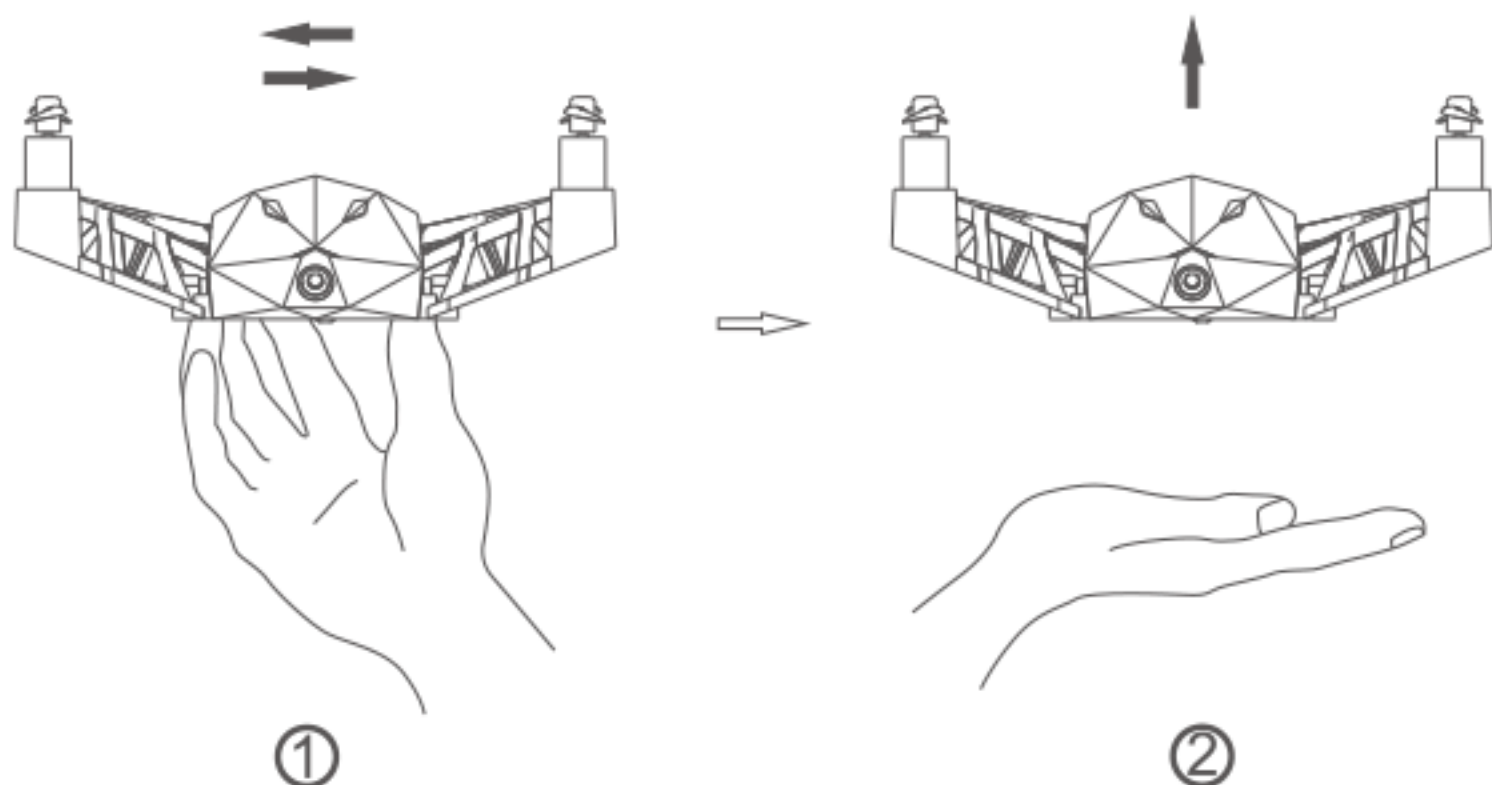
- 1、ドローンが離陸後、手動制御を通して、ドローンはより安定な状態に入ります。
- 2、クリックすると 、ドローンは飛行姿勢を保存し、フライトコントロールパラメーターを最適化します。(アイコンが緑色になると、フライトコントロールパラメーターの最適化が完成)
- 3、ドローンを再起動してください。

フライトコントロールパラメーターを最適化



【トスフライのコツ】

- 1、バッテリーを入れて、ドローンのフロント LED ライト常時点灯の際に、ドローンの WIFI と接続します。
- 2、KUDRONE アプリのメニューを開き、フライト操作画面にドローンカメラが撮影したものをリアルタイムに反映された後に、イラスト①のようにドローンのフロントをユーザーに向かせます。
- 3、イラスト①のように、プロペラが起動されるまで水平に軽く揺らせます。
- 4、イラスト②のように、空に向けて垂直にトスフライします。

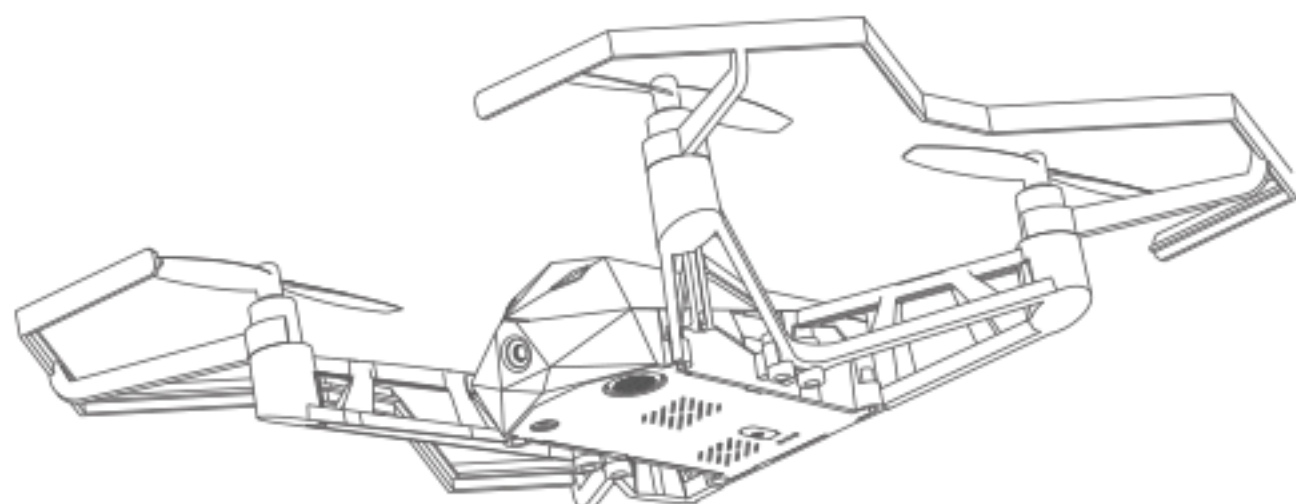


【GPS測位のコツ】

GPS 測位の速度及び正確率を向上させるため、KUDRONE は AGPS の技術を使用します。下記の流れを通して、GPS の信号を迅速に取得可能：

- 1、スマホがインターネットに接続しているとき、KUDRONE アプリを先に開いてください。
- 2、ドローンにバッテリーを入れて、ドローンのフロント LED ライト常時点灯までお待ちください。
- 3、ドローンの WIFI と接続。

民用 GPS 信号の精度標準及び気候環境等の影響により、GPS には 10 メートルの誤差を生じる可能性があります。そのため、屋根のない広い環境及びよい気候や環境で GPS の機能を体験してください。




【緊急電源切断】

緊急の時、ドローンに緊急電源切断を実行する必要の場合、アプリインターフェースの **(E)** を一秒程長押しをしてください。

注意：“E” ボタンをクリックすると、ドローンの電源が切断されたため、墜落してしまう可能性があります。



【ファームウェアのアップグレード】

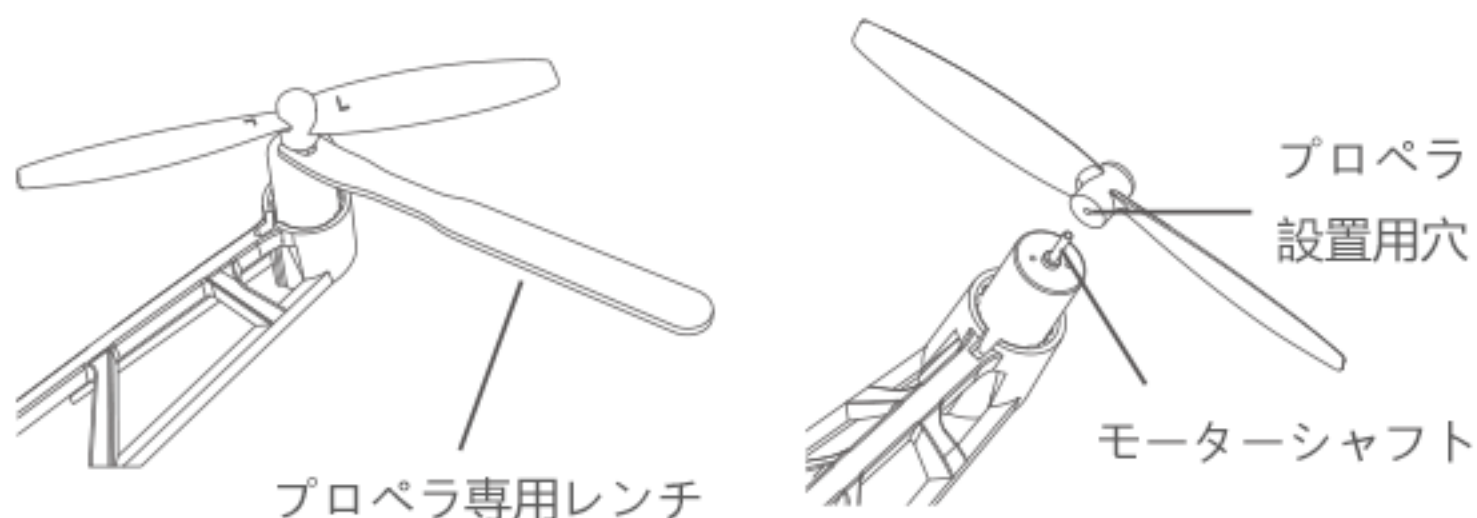
ユーザーに飛行体験の品質向上を提供できるため、我々はフライトコントロールソフトウェアの最適化を続けて行います。ドローンを受取りましたら、KUDRONEAPP-  - アップグレードと更新 - ドローンファームウェアに入り、“飛行モジュール”と“カメラモジュール”にアップグレードを行う事はお勧めです。

重要説明：

- 1、更新するのに数分かかります。SD カードを挿したままで電力十分な状態で行ってください。
- 2、ファームウェアを更新する前、APP はインターネットから最新ファームウェアをダウンロードする必要がありますので、ドローンの WIFI と接続しないでください。スマホはインターネットと接続できることを確認して下さい。

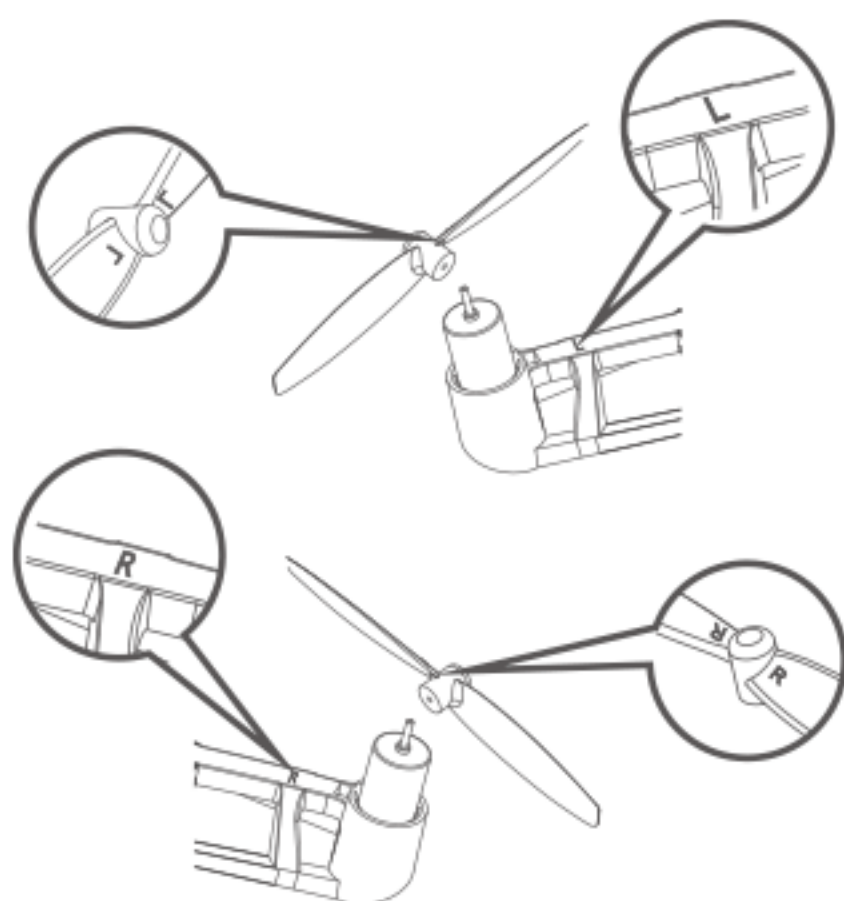
【プロペラの交換】

モーターシャフトを抑えずつ、プロペラ専用レンチを使ってプロペラを取り外します。新しいプロペラをモーターシャフトに上から押してセットしてください。

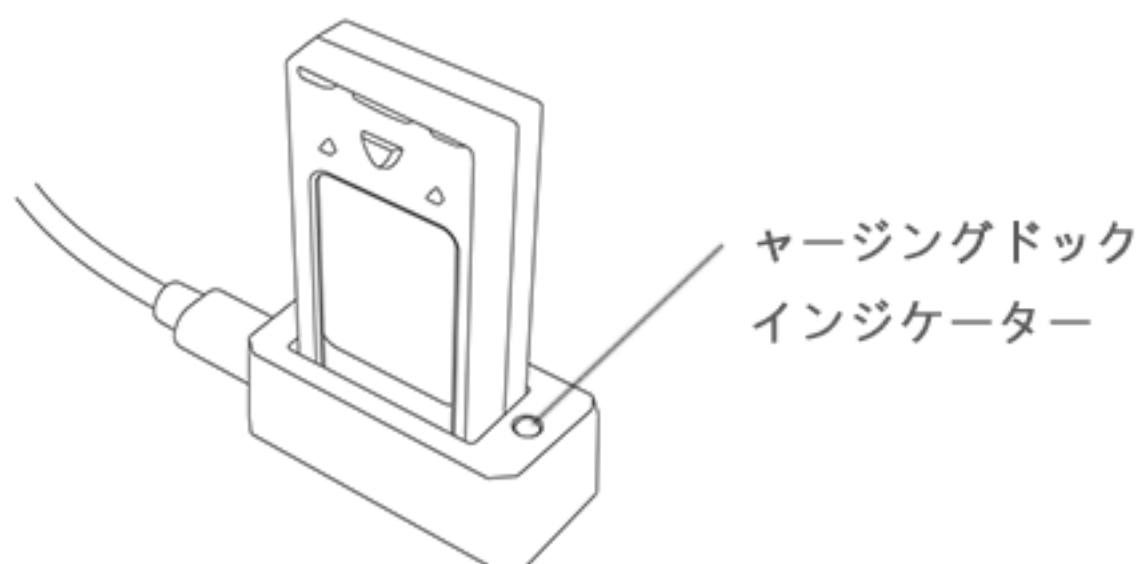


ご注意：

1. 当社純正のプロペラのみを使用してください。
2. プロペラは R と L の二種類に分かれます。R と L にそれぞれの対応モーターシャフトにセットしないと通常飛行ができません。



【チャージングドックインジケータ】



チャージングドックインジケータ

動作	ランプ	状態
バッテリー入れてない	緑灯点灯 赤灯点滅 	チャージングドックが通電したが、バッテリーがまだ入れてません。
バッテリー入れている	赤灯点灯 	充電中
バッテリー入れている	緑灯点灯 	充電済み
バッテリー入れている	無反応 	未通電か、チャージングドックが故障。